

# きよせ

# 市議会だより

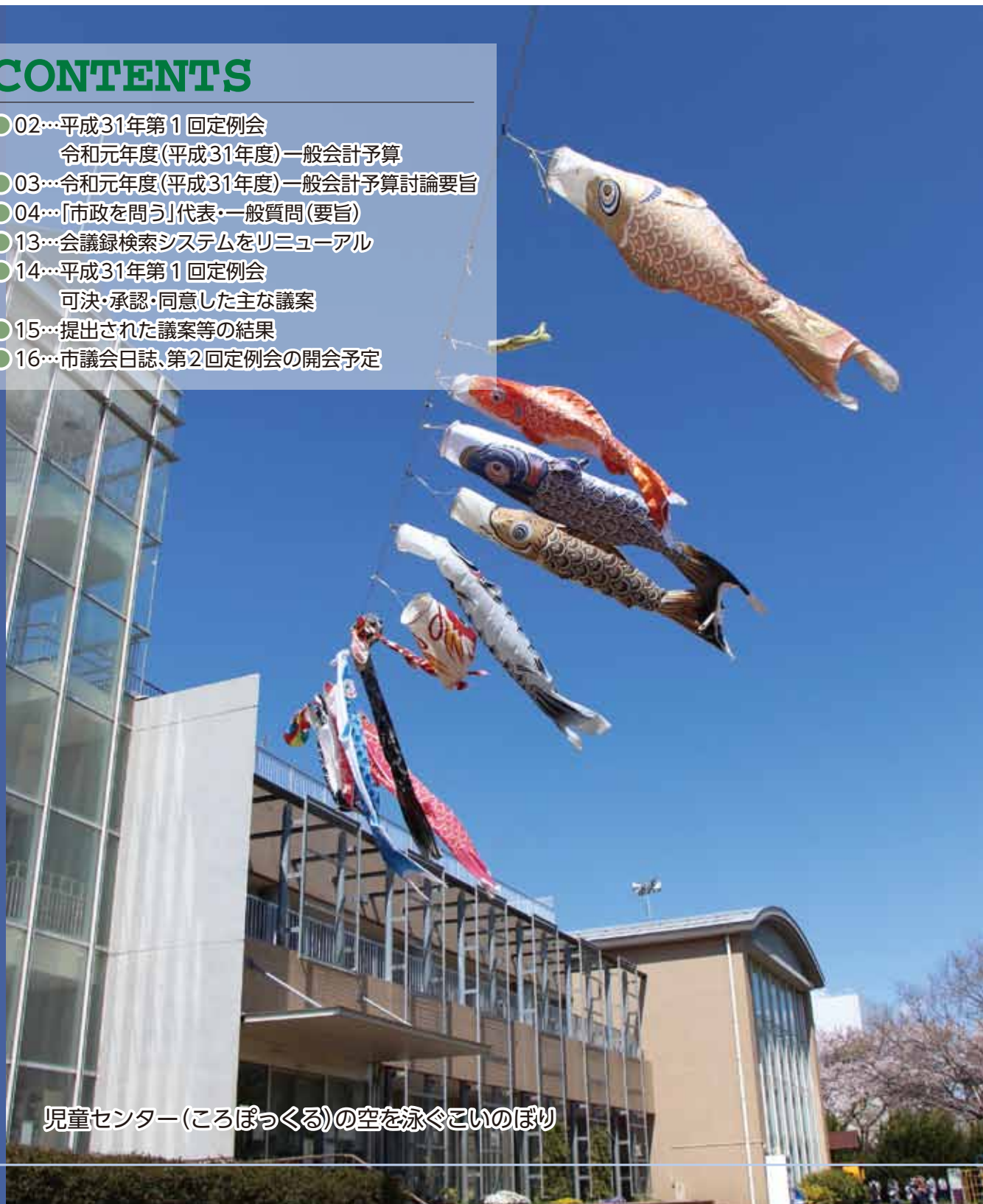
令和元年（2019年）  
5月15日 No.221



発行 清瀬市議会  
清瀬市中里5-842  
TEL (042) 492-5111 (代) FAX (042) 495-1189  
清瀬市ホームページ <http://www.city.kiyose.lg.jp/>

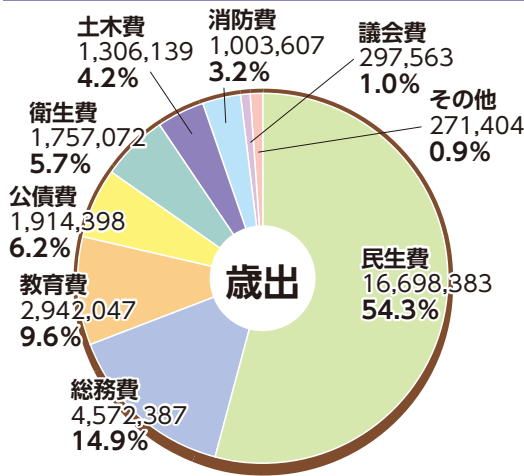
## CONTENTS

- 02…平成31年第1回定例会  
令和元年度(平成31年度)一般会計予算
- 03…令和元年度(平成31年度)一般会計予算討論要旨
- 04…「市政を問う」代表・一般質問(要旨)
- 13…会議録検索システムをリニューアル
- 14…平成31年第1回定例会  
可決・承認・同意した主な議案
- 15…提出された議案等の結果
- 16…市議会日誌、第2回定例会の開会予定

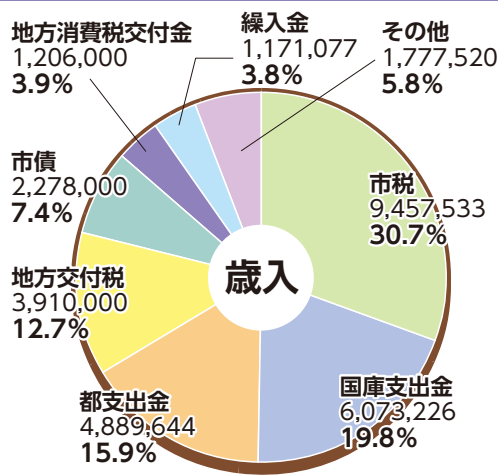


児童センター(ころぽっくる)の空を泳ぐこいのぼり

# 一般会計歳入歳出予算構成表 (単位：千円)



歳出総額 30,763,000 千円



歳入総額 30,763,000 千円

平成31年  
第1回会  
定例

令和元年度(平成31年度)  
一般会計予算  
賛成多数で  
可決

令和元年度(平成31年度)一般会計予算は、歳入歳出の総額をそれぞれ307億6千300万円(前年度比で11億2千300万円、3.8%増)としています。歳入では、個人市民税や法人市民税について増収が見込まれるものの、歳出では、近年多発している豪雨などの自然災害や防災対策、低所得者への支援や子育て世代への支援をはじめとする福祉施策の充実、教育環境の整備、老朽化した公共施設の改修など、様々な行政需要に取り組むため、財政調整基金からの繰り入れによる対応を行います。

新年度予算では、4年目に入る第4次清瀬市長期総合計画の着実な実施と、基本構想に掲げる10年後



平成31年清瀬市議会第1回定例会は、2月28日(木)から3月27日(水)までの28日間の会期で開かれました。

今定例会では、令和元年度(平成31年度)清瀬市一般会計予算及び国民健康保険事業、駐車場事業、介護保険、後期高齢者医療、下水道事業の各特別会計予算などの市長提出議案24件、議員提出議案7件、請願1件、陳情4件を審議し、1件の報告を受けました。なお、一般会計予算については、定例会初日に予算特別委員会を設置し、正副議長を除く全議員を委員に選出、委員長に渋谷のぶゆき議員、副委員長に西上ただし議員を選出しました。

各特別会計は所管の常任委員会において審査され、定例会最終日に委員長の審査報告を受け採決を行った結果、いずれも可決されました。提出された議案等の審議結果は、15面に掲載しています。

の将来像の実現に向けて、次の重点項目を中心とした施策展開の更なる加速化を図ります。

**安全・安心に生活できるまち**として、消防団に女性消防団員を導入するほか、高齢者の振り込み詐欺被害防止のため、自動通話録音機を平成29・30年度に続き、300台貸し出します。

**ともに支え合って生活するまち**として、消費税率の改定にともない介護保険の1号保険料の低所得者軽減を強化するほか、住民税非課税者及び3歳未満のお子さんのいる世帯の方にプレミアム付商品券を販売します。

**健幸で笑顔あふれるまち**として、健幸ポイント事業の対象をこれまでの30歳以上から20歳以上の方に拡充して実施するほか、各種がん検診の無料化の年齢を、これまでの60歳以上から55歳以上まで拡充します。

**安心して子どもを産み育てられるまち**として、子育てクーポン事業を引き続き実施するとともに、待機児童対策では定員14人の小規模保育所を開園するほか、公立保育園でおむつの回収を行います。

**子どもが生きる力・考える力を身につけられるまち**では、昨年東京都が開設した体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY」での1日体験学習を新たに実施するほか、英語指導助手(ALT)による授業を小学校3・4年生に拡充します。また、清明小学校校舎の大規模改造工事を行います。

**快適で住みやすいまち**では、都市計画道路、東3・4・17号線及び東3・4・26号線の事業を計画的に進めます。また、市道0117号線、東京病院東側の歩道を拡幅します。

**訃報 斉藤正彦議員逝去**

斉藤正彦氏(享年74歳・清瀬市民クラブ)が、2月17日に逝去されました。斉藤氏は6期24年にわたり、議長、副議長など要職を歴任されました。

謹んで哀悼の意を表して心よりご冥福をお祈りいたします。

# 令和元年度(平成31年度)

# 一般会計 予算討論 要旨



## 賛成討論 清瀬自民クラブ

令和元年度(平成31年度)は、第4次清瀬市長期総合計画を踏まえ、近年多発している豪雨などの自然災害や防災対策、低所得者への支援や子育て世代への支援をはじめとする福祉施策の充実、教育環境の整備、老朽化した公共施設の改修など、様々な行政課題に積極的に対応する予算となっており、大いに評価します。持続、発展が可能な市政を確かなものにしていくためには、これまで以上に、歳入確保と歳出抑制に向け努力していかなくてはなりません。歳入確保の一層の努力と事務事業の改善、見直しを続け、歳入と歳出の両面からの財政健全化に向けた取り組みのより一層の強化を要望するものです。

おわりに、本市の目指す「手をつなぎ、心をつむぐ」みどりの清瀬の実現にむけて、各予算事業が有効かつ適切に執行されることを期待し、賛成討論と致します。

## 賛成討論 公明党

第4次清瀬市長期総合計画を着実に実施し、財政健全化への着実な取り組みを進めつつ、予算編成基本方針に沿って、重要な政策課題について、必要な予算措置を講ずるなどバランスの取れた予算編成を高く評価致します。施策では、新庁舎建設事業の着実な実施、更に災害対策を最重要課題と位置づけ計画的な備蓄食料や災害対策用備品の充実を図るなど安全・安心に暮らせるまちづくりに前進が見られる。その他では、健幸ポイントの拡充、生活保護受給者の健康管理支援など健幸で支えあう取り組みが進みました。また、待機児童の解消に向けて小規模保育所の増設、妊娠・出産・母子保健の切れ目のない支援、ネウボラの継続、子育てクーポン事業の拡充、10月から実施する幼児教育・保育の無償化などは、公明党が提案や要望した項目であり、評価し賛成討論とします。

## 反対討論 日本共産党

安倍政権によるアベノミクスにより貧困と格差が広がり、市民の暮らしが大変になっています。景気回復の根拠にされてきた毎月勤労統計も不正が見つかり、消費税増税は中止すべきです。

新年度予算は、暮らしを応援し、福祉を充実する予算になっていません。保育料は、幼保の保育料無償化を前に、約半数の世帯で値上げです。国保税は、一般会計か

らの市の負担分を解消するため、今後、13年間で一人あたり3万6千円の値上げです。

ごみの減量は進んでいないのに、戸別収集を導入することを理由にごみ袋を来年値上げします。どの値上げも道理がなく、認められません。

今年度末で退職する学童保育指導員は10人です。嘱託職員での雇用が限界に来ています。

嘱託職員の処遇の改善とともに、恒常的な仕事は正規で雇用すべきです。

## 反対討論 共に生きる

2019年度は概ね適正な予算がたてられたと判断致しますが、市民生活に直結する喫緊の課題として検討を要する項目については努力不足と考へ反対します。

4月から公共施設利用料の値上げなどで、市民活動に影響が出てくるのが予想され、縮小していくことを懸念します。

そのような状況の中、国民健康保険税において子ども均等割り軽減に

ついては、他市の手本にもなっているということとで評価します。引き続き、他の税金も軽減策を講じれば、滞納者も減るのではないかと考えます。

一方で、第六小学校の給食調理の民営化、市立保育園の廃止など、民営化が過度に促進され危険しています。放課後補習における塾講師の導入も、教育産業の公立学校への参入として検討を要し、

「民間で出来ることは民間に」という本市の安易な姿勢が問われます。

## 賛成討論 風・生活者ネット

新年度予算では、女性消防団員、学童クラブ帰宅時見守り、生活困窮者自立支援やがん検診拡大など評価し賛成する。ただし、以下要望する。

保育の質を確認し、待機児解消を進めるべきだ。高学年児童の放課後や長期休暇の居場所として学童クラブなどの選択肢を増やすことが必要だ。

地域の市民主体の介護予防活動で出番や役割、居場所を期待する。暮らし

をケアする家族も含め支える必要がある。地域経済活性化は空き店舗情報活用など期待する。豪雨対策は管整備と雑木林や公園を活かした一時貯留を、生物多様性地域戦略で環境保全を求める。学校支援本部には、生涯学習の役割も期待する。学力重視は不登校の増加、長期化と関係ないのか。全中学校の特別支援教室はあり方の研究をすべき。児童虐待やDV対応は防

# 市政を問う



## 代表・一般質問 要旨

代表質問：各会派の代表が、市長の所信表明に対し代表質問を行う。あわせて一般質問も行うことができる。  
一般質問：議長を除く議員が行政全般にわたり、事務の執行状況、方針等に対し質問することができる。



清瀬市民クラブ 代表質問

森田 正英

### 農業生産工程管理GAPの 認証取得への支援体制

東京都では国のガイドラインに準拠した、東京農業の特徴を管理基準に盛り込んだ東京都GAP認証制度を開設する中、市内農業者1件を含む13件が認証されている。東京2020大会とその後を見据え、持続可能な東京農業を実現していくため普及を目指しているが、対応を伺う。

### 市民生活部長 優れた清瀬市農産物のPRをするためには、東京都GAPの認証が大事になっていきます。この制度を活用できるように、市内農家向けの説明会を実施するため、東京都農業改良普及センターにも相談しています。持続可能な東京農業の実現のため積極的に取り組みます。

### 公共施設再編計画における 学校の適正配置について

来年度より公共施設再編計画の推進に向けた取り組みが進められる。地域レベル公共施設については2年かけて市民合意を図って方向性を定める方針だが、学校の適正配置については、来年度1年で複合的な検討と市民合意を行う非常にタイトなス

ケジュールだが、進め方を伺う。

教育部長 この方針の策定は、まず今後の学校教育が目指すべき姿を明確にし、学校の児童生徒数、校舎の状況などの現状と予測、更に学校規模・学区等の課題整理など複合的な検討が必要です。そして保護者の皆様等との意見交換や対話を通じて合意を得ていきたいと考えています。

### SDGs 自治体の役割について

国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」SDGsは、経済・社会・環境の諸課題を解決する全世界共通の目標として、政府も積極的に進めている。SDGsが掲げる個々の目標は自治体が直面する課題と重なり、推進役として自治体への注目度が高まる中、見解を伺う。

企画部長 SDGsについては、まだその認知度が低いともいわれています。自治体がそれぞれの持続可能性を高めることに焦点を当て、積極的に官民連携を進め、住民が主役となるSDGsの推進を目指すことが重要であると考えています。



日本共産党 代表質問

## 佐々木 あつ子

### 所信表明について

国の新年度予算は、社会保障費が削られ高齢者への負担増が盛り込まれています。市長は、国の予算について評価していますが、国に意見をあげ、市民の暮らしを守る責任を果たすべきです。新年度予算は、一定の市民要望は反映されましたが、全体では国保税や保育料、ゴミバス料金など値上げの嵐です。税金の使い方を変え、暮らしを守る施策に重点を置くべきです。見解を求めます。

**市長** 私の政治姿勢は「市民の皆さんの喜びの役に立つ」これが基本です。地方自治体として財政的にバランスがとれるように、調和点を議会の皆さんとも議論し合いながら全体的な予算づくりをし、限られた予算の中で全体的な安定性を確保していきます。

### 市役所建替えは先送りをし、市民参加で見直しを

多くの市民は、市役所建替えの総事業費が54億円になったことに納得していません。東京オリンピックと工事が重なれば物価高騰の影響はさ

けられないとの指摘どおりの結果です。市民は、経費を抑え、使いやすい市役所を望んでいます。先送りをし、市民参加で見直すべきです。

**新庁舎建設担当部長** 新庁舎建設の一番の目的は、耐震性能不足の解消です。各地で大きな地震など自然災害が多く発生していることから、1.5値0.9以上を確保した災害対策の拠点としての新庁舎建設は、早急に完了させることが喫緊の課題と捉え一日も早い完成を目指していきます。

### けやき通りの信号機設置に伴う安全対策について

けやき通りの元町一丁目に信号機が設置され大変喜ばれています。しかし直進車と横断する歩行者との事故防止に安全対策が必要です。カラー舗装や看板など対策を求めます。

**都市整備部長** 継続的に交通管理者へ要望した結果、今年2月に元町一丁目の信号機が設置されました。北側道路の現況幅員が狭く、T字路の交差点としたため、新設した歩道にカラー舗装や標識看板などにより一時停止の注意喚起をおこなうことも安全対策に有効と考えています。



公明党 代表質問

## 鈴木 たかし

### 避難所となる下宿体育館にエアコンを

今回、都の避難所へのエアコン設置補助事業が、都議会公明党の提案で、避難所となるのであれば公営体育館でもその事業対象となりました。今般、耐震改修予定の下宿体育館へも設置を進めてはいかがでしょうか。

**教育部長** 避難所である体育館への都の補助制度の適用拡大については、正式な通知は届いていませんので、今後注視していきます。いずれにしてもスポーツ環境の推進及び避難所機能の向上は、重要と認識していますので、空調整備について検討していきます。

### 通学路に防犯カメラの増設を

現状、市による防犯カメラの設置は、通学路のみで、しかも1校につき2台だけです。子どもたちの安全のために、通学路の防犯カメラを増設し、その他公園などにも設置してはいかがでしょうか。

**教育部長** 通学路防犯カメラは、20台設置しています。現在、教育委員会、警察や学校関係者等と通学路の安全

点検を行い安全確保に取り組んでいます。今後については、犯罪等の危険がある通学路の状況を把握し警察との連携を図る中で、都の補助を活用し設置を検討していきます。

### ウォーカーファーストのまちへ

市内の市道はほぼすべて速度規制は30キロ以下になっています。そこで「清瀬市は歩行者に優しい歩行者優先の『ウォーカーファースト』のまち」を謳い、市内全域30キロをアピールしてはいかがでしょうか。

**都市整備部長** 市内全域の市道の30キロ速度規制は課題が多く、一定区間のゾーン30は可能であるようですが、ハンパ設置など車の利用者への理解を考慮すると現状では難しいと考えます。今後関係機関と連携を図りながら、安全対策に取り組みます。



\*印は、16ページに用語の解説があります。



風・生活者ネット 代表質問

## 小西 みか

### 公共施設再編は市民同士の熟議による合意形成で

今年度検討された全市レベルの施設に続き、今年度は学校の適正配置と地域レベルの施設の在り方の検討、その後個別施設の検討が進められる。行政と市民だけでなく、市民同士の合意形成が必要だ。そのため多様な考えを市民同士が理解するための場を設け、対象課題の選定、参加者の範囲、進め方、専門家の参加方法などに工夫が必要と考えるがどうか。

**企画部長** 公共施設再編の市民との合意形成の進め方は、検討の場の形式やテーマの設定、参加者の範囲等さまざまな視点から最適な方法を選ぶことが大切です。行政と市民はもとより、住民同士の合意形成が図られるよう進めていきます。

### 子どもの総合計画は幅広い子どもの意見の反映を

新年度は貧困調査、次世代育成支援行動計画を含む、子ども・子育て支援事業計画が策定される。日本語教室、適応指導教室、障がい児施設、児童養護施設なども含む様々な当事者の意見を取り入れる予定はあるか。

**子ども家庭部長** 子ども・子育て支援事業計画は、地域全体で子どもと家庭を支える環境づくり、安心して子育てができる環境づくりに視点を置きます。この計画の策定は、子ども・子育て会議で検討していきたいと考えています。

### 子どもの最善の利益を優先した虐待対応の体制を

児童虐待については、しつけと称した体罰を容認する意識や子どもは大人の従属物とする考えを見直す必要を強く感じる。一方で、虐待への対応が安全に的確に行えなければ子どもを守ることはできない。本市では要保護児童対策地域協議会を中心にどのような体制がとられているか。**教育部参事** 児童虐待相談等の基本ルールは、通告を受けた児童相談所、子ども家庭支援センター、警察は直ちに協議を行い、虐待案件の対応を決定します。どの機関も48時間以内に子どもに会って様子を見ることが義務付けられ、更に保護者にも会い事情を聞き注意喚起を行っています。



清瀬自民クラブ 一般質問

## 粕谷 いさむ

### 清瀬の自然について

昭和61年に発行されたフィールドガイド「清瀬の自然」を見ると、宅地化が進んだとは言え基本的な自然環境は今も守られていることが分かる。平成24年からオムラサキの飛び交う雑木林を目指し萌芽更新やオムラサキの飼育を始めたが、蝶は未だケージの中である。そろそろ目標に向けて放してみても如何か。

**都市整備部長** オムラサキの飼育事業の目的は昭和30年代頃に本市でも生息していた国蝶が舞う雑木林の再生を目指す、萌芽更新の象徴として飼育を開始しました。放蝶は近年、生物多様性の考えに反するとして慎重論が出ています。本市としても専門家等に相談しながら検討します。

### ふるさと納税について

過熱ぶりが問題になってきている制度であるが、6月からは規制が厳しくなる。過去に行った寄付金募集の方法も認可の判断基準となるが、紳士的に取り組んでいる本市にとっては有り難い規制強化と言える。地場産

品を通して大いに清瀬のPRを。

**企画部長** ふるさと納税の本市の返礼品は、市役所産蜂蜜を初め、現在42品目をそろえています。国の法改正により返礼割合を3割以内、また地場産に限るという規制の中で、本市もPRをしていかなければならないと考えています。

### 都市高速鉄道12号線延伸について

下清戸、下宿、旭が丘と地域的に関係が深いことから今までも頻繁に質問を繰り返してきたが、現在12号線延伸に関係している自治体は清瀬市が唯一東京都の自治体であり、それだけに役割と影響力は大きいと思う。新座市、所沢市と協力しながら今後も辛抱強く努力して頂きたい。

**企画部長** 都市高速鉄道12号線の大泉学園町から東所沢の延伸区間は事業性に課題があります。沿線開発の取り組みを進めた上で、事業主体を含めた事業計画は十分な検討が必要とされています。地域の発展や生活の利便性向上のため、引き続き12号線延伸に向け努力していきます。



清瀬自民クラブ 一般質問

## 渋谷のぶゆき

### 再犯防止推進計画について

再犯防止推進法では、都道府県及び市町村は、地方再犯防止推進計画を定める努力義務が課せられています。

保護司の皆さんだけでなく、行政も含め地域社会全体で再犯防止を進めていく取り組みについて、市のご見解を伺います。

**健康福祉部長** 地方再犯防止推進計画の策定について東京都は、昨年7

月下旬に同計画の検討会を立ち上げ、8月まで3回実施し、学習会を続けているようです。東京都の計画や各市の情報なども収集しながら、本市としても考えていかなければならない課題と捉えています。

### 高齢者の生きがいを促すことについて

1975年頃の和食は、和食の歴史上もとても健康効果があるとの研究データがあります。

当時の和食の良さを伝えるため、高齢者にご協力いただき、再現して提供してはどうでしょうか。高齢者の生きがいづくり、健康づくりにも

つながります。市のご見解を伺います。

**高齢福祉担当部長** 野塩老人いこいの家では、多世代交流の「のしお本

家食堂」を月1回開催しています。高齢者の方々に子育てしていた時代の食卓を再現して頂くことは、参加している若い世代にも新鮮な体験で、介護予防などにつながり、今後積極的に支援したいと考えています。

### 駅の建て替えについて

現在の清瀬駅は昭和46年に橋上駅舎化し、秋津駅は昭和49年に完成しており、駅舎の老朽化が進んでいます。市民の要望や、安全性、利便性を考えると、建て替えを検討する時機だと思えます。今後の見通しについて、市のご見解を伺います。

**都市整備部長** 清瀬駅及び秋津駅は、西武池袋線の中でも乗降者数が上位

であることや、障害のある方や今後の高齢化社会を考えると、誰もが安全・安心で快適に利用できるユニバーサルデザイン化した駅舎が必要と考えます。引き続き鉄道事業者と協議してまいります。



清瀬自民クラブ 一般質問

## 渋谷けいし

### 男性の育児ストレス・育児の悩みへの対応拡充を

女性の社会進出が急速に進み、社会全体で男性の育児、家事への参加を推進している。そのような中で男性が育児ストレスや産後うつといった問題を抱える現象が生じてきている。今後は、育児の悩みやストレスを抱える男性が利用しやすい相談体制の整備や広報の拡充など施策展開が必要と考えるが見解を伺う。

**子ども家庭部長** 育児をする父親への対応は、両親学級に父親の参加を

促しています。また委託事業として行っている「パパのベビーマッサージ」では父親同士の交流や相談を行っています。今後どのような支援が有効か情報収集、検証しながら取り組んでいきます。

### バイオマス発電による資源循環サイクルの構築を

資源を有効に活用するためには、持続可能な社会システムを構築することが急務である。清柳園跡地を活用し酪農家からの有機廃棄物と都市の緑の維持管理により排出される木質廃棄物を活用しバイオマス発電を

行うことで酪農家の営農支援や都市の緑の保全にもつながり、かつ資源循環サイクルの構築にも寄与できるものと考えているが見解を伺う。

**都市整備部長** 緑豊かで酪農が盛んな本市においても、現在発生している木材廃棄物や畜産廃棄物の総量で安定的なバイオマス発電事業が実施可能か、利用バイオマスの施設規模などの検討課題を今後、調査したいと考えています。

### 外部との人事交流と職員の外部出向で人材育成を

本市組織を先進自治体や民間企業の発想、感覚を的確かつ効率的に取り入れるために外部との人事交流の活性化と出向を拡大し、人材育成に努める必要と考えるが見解を伺う。

**総務部長** 外部との人事交流と職員の外部出向での人材育成は、組織を硬直させず継続的に活性化していくために重要と考えます。本市も、一部事務組合、東京都への派遣を継続実施しています。今後も相手方の選定及び派遣方法等の課題について精査を加え、検討してまいります。



清瀬自民クラブ 一般質問

中村 清治

### 第4次清瀬市長期総合計画の推進について

本市は、平成28年度から10年間の長期総合計画を目標にまちづくりを推進しているが、次年度で計画期間の前半が経過することになる。

本市においても計画期間後半に向けて、必要があれば、中間見直しを図り実行計画にも取り組みを変えていく必要があると思うが、所見を伺う。

**副市長** 長期総合計画は基本構想と実行計画の2層構成になっています。今までは15年間の計画でしたが、第4次長期総合計画は社会環境の変化が激しいことから10年間としていきます。現状では、この基本的な考え方が大きく変わることはないと考えています。

### 長期基本構想と社会環境の変化への対策について

実行計画については、社会環境の大きく変化する中、国や都の施策、民間の動き等、施策を取り巻く環境の変化に合わせた対応が必要と考えるが、取り組みについて伺う。

**副市長** 長期総合計画の施策については、各施策の所管による1次評価、



行政評価委員会での2次評価と外部評価を実施しています。この結果を踏まえ、施策の現状、環境変化を検討した中で今後取り組むべき課題を洗い出し、施策評価から実行計画へのローリングを毎年行っています。

### 子育てしやすいまちづくりについて

子育てをしやすいまちづくりの基軸として、結婚、出産、働きやすさなど楽しめる子育てと、仕事の両立がしやすい環境整備などが必要であるが、今後の対策について伺う。

**副市長** 子育てを応援する体制の整備としては、ネウボラの推進、親子世代の近居支援。子育てと仕事の両立の支援は、待機児童の解消や病児・病後児保育事業。結婚、出産の推進には、特定不妊治療の支援。また柳瀬川回廊、歩道の整備等の施策の推進を今後も図っていきます。



清瀬自民クラブ 一般質問

友野 ひろ子

### 柿の下住宅の雨水対策の進捗状況について

地球温暖化による異常な雨の降り方は、水害・災害への危機意識が市民・行政側にも、どっしりとのしかかっている。柿の下住宅の公園の側溝にたまる落ち葉が、排水溝を塞ぎ、大雨の際、あっとい間に冠水してしまう。対策会議はどのように進展しているのかを伺う。

**都市整備部長** 柿の下住宅東側の道路の冠水対策は、中里柿の下児童遊園内への流入を検討しています。また河川拡幅工事を進め、大雨時の河川水位の上昇を抑えられるよう都へ要望していきます。今後も雨水浸透柵設置、集水柵や雨水管、U字側溝の清掃を行い冠水対策に努めます。

### 「児童虐待の被害に手を差し伸べよう」について

日に日に増え続ける児童虐待の件数は、2016年度は12万件。1990年度から26年連続で過去最多を更新中という。虐待の内容の中で、理解できない事柄が多くあると聞く。清瀬市内においては、どのような情報を掴んでいられるのかを伺う。

### 南口商店街ふれあい通りの活性化について

南口商店街では、これまで、商店を存続すべく、自助努力や行政の後押しも含めて、何とか続けてこられました。他市の商店街を見ても、小さな商店街の隅々にまで、そのニーズやデータは届いていない。商店街のあり方そのものを考え直す必要さえ感じられる。見解を伺う。

**市民生活部長** 南口のふれあい通りを活性化させるため、清瀬駅南口商店街振興会や、商工会と相談をさせていただき、空き店舗解消や商店街の賑わいの形成に向け、どのような取り組みが有効で、かつ効果的なのか考えていきたいと思えます。





日本共産党

一般質問

## 深沢 まま子

### 市民負担増につながる ごみ袋の値上げは中止を

市は、戸別収集の導入で経費がかかることや多摩26市との均衡を図ることを理由にして、来年からのごみ袋の値上げを検討しています。

市民の努力によりごみ減量はすすみ、柳泉園組合でのごみ処理経費も減少傾向です。ごみ袋の値上げではなく、減量こそ進めるべきです。

**都市整備部長** 本市のごみの指定袋は平成13年より有料化を導入してきました。その当時と比較すると、収集業務や廃棄物処理の費用は増大し、社会環境や経済状況も大きく変化しています。ごみ処理手数料の適正化に関しては、市民の皆さんの理解を得られるよう努めていきます。

### \* 会計年度職員制度の導入で、 職員の待遇改善を

2020年4月から嘱託職員の多くが会計年度任用職員に移行します。嘱託職員の中には、保育士や学童保育の指導員など有資格者も多く、不安定な処遇から年度途中で退職される方も少なくありません。フルタイムの会計年度任用職員と

して雇用することで、期末手当や退職金の支給ができ、雇用の安定につながります。見解を伺います。

**総務部長** 会計年度任用職員の任用については、限られた人的資源の中、行政課題や市民ニーズに柔軟に対応するために、多様な職員体制の中で効率的・効果的な市政運営に努めるようにしたいと考えます。資格の有無にかかわらず、これまでの制度をベースに検討を進めています。

### 見落としアスベスト 調査の再発防止を

現在、使用禁止になっている下宿市民センターの屋内階段と視聴覚室の天井の吹付材にアスベストが含有していることが分かりました。過去の調査で見落としがあったということですが、再発防止の対策を求めます。

**総務部長** 新たにアスベストを発見したことは大きな問題と認識しています。アスベストが使用されている可能性が高い施設を対象に、一級建築士の資格を有する2名の職員が、設計図面と目視による確認調査を実施しています。今後は、必要に応じて大気測定や含量調査を実施します。



日本共産党

一般質問

## 山崎 美和

### 旭が丘の地域医療保持へ 市の取り組み強化を

旭が丘団地はスーパー倒産に続き診療所が閉鎖し、医療の面でも困難地域となりました。地域に「かかりつけ医」がいなくなったことは、子育て世帯や高齢者にとって深刻です。URに診療所の改造を求め、小児科医誘致に取り組みと同時に、新座市のむさし野小児科などでも、清瀬市の乳児、子ども医療証で窓口負担が軽減されるよう検討を求めます。

**健康福祉部長** 旭が丘の診療所の閉鎖は、診療所の事情によるものと承知しています。閉鎖後は近隣の診療所と病院が受け皿となって担っていただいていますので、新たな信頼関係を築いていただければと思います。また新座市の窓口負担を軽減できる制度は現在ありません。

### 旭が丘団地の空き家対策 住宅支援で活性化を

地域活性化に不可欠なのは空き家対策です。少ない年金で高家賃に悩む高齢者も多くいます。団地空き家を市の借上げ住宅にする事で若い世代も誘致できます。高齢者福祉の視

点からも生活応援施策を求めます。

**高齢福祉担当部長** 本市では民間の住宅を借り上げて高齢者の方へ低価格での住宅提供と、都営住宅の一角に整備された高齢者向け住宅「シルバールピア」への入居や、高齢者向け優良賃貸住宅の補助を行っています。更なる家賃補助や団地の空き室借上げなどは、現在は考えていません。

### 下宿市民センターの耐震化、 施設改善を同時に

住民要望である、下宿市民センター耐震化工事前倒しの決断に感謝します。エアコンを直してほしい、洋式トイレが狭い、市民体育館にエアコンがほしい等、市民要望が多くあります。工事に伴い、利用者アンケートをとるなどして、市民の声を反映させた施設改善を求めます。

**教育部長** 下宿市民センターの耐震化は耐震性能を上げ設備等の更新を基本と考えています。具体的には外壁補修、施設内のバリアフリー工事、体育館アリーナのLED照明化、雨漏り対策、地域センターのエアコン更新や洋式トイレの改修等を、優先順位をつけながら検討していきます。

\*印は、16ページに用語の解説があります。



日本共産党

一般質問

原田 ひろみ

### 国保税の負担は限界 協会 けんぽ並みの引き下げを

市は2020年から2年ごとに国保税を値上げする計画を決めました。市独自に負担する繰入金の解消を国や都が求めているためですが、国保税はすでに負担の限界を超えています。全国知事会や市長会は協会けんぽ並みに国保税を下げるよう求めています。国の公費拡大とともに、市の繰入れは継続するべきです。

### 学童クラブの職員配置 「従うべき基準」の堅持を

小学6年生まで対象が広がった学童クラブですが、入所できない子どもも多く抜本的な定員増が必要です。同時に、国が職員配置基準を緩和する方向ですが、子どもの安全や豊かな放課後生活の保障に逆行します。

「従うべき基準」を堅持すべきです。

**子ども家庭部長** 学童クラブの定員拡大については、施設の確保が難しいため状況により、学校の余裕教室を活用した形で検討していきたいと考えています。また職員の配置基準については、本市においては、当面の間、引き続き現行の基準で行っていきます。



### 新設の児童センターに 子家センのサテライトを

虐待によって子どもの命が奪われる事件が後を絶ちません。子どもと保護者を見守り、必要な支援の手が届く体制を網の目のように整備することが不可欠です。

新設される南口地域の児童センターに子ども家庭支援センターのサテライト設置の検討を求めます。

**子ども家庭部長** 本市の面積、人口規模からすると、子ども家庭支援センターは、現状の1か所の設置が適当と判断しています。現在も空白地域ができないよう、電話や訪問といった手段を用いています。



公明党 一般質問

斉藤 あき子

### 認知症による行方不明者 対策について

警視庁発表では認知症による行方不明者数が、年間一万人を超えています。そこで、行方不明者を保護した際の身元確認ツールとして、QRコードシールやアイコンシールを利用してはいかがでしょうか。見解を伺います。

### 女子中学生の スラックス制服について

中学校の制服ですが、女子中学生のスラックス制服が都内で広がりを見せています。世田谷区ではカタログの制服に男子用女子用と記載せず、自由に選択できるようにしました。本市でもこの事例を進めてはいかがでしょうか。見解を伺います。

### UR旭が丘団地の 買い物対策について

**教育部参事** 中学校の制服については、生徒の気持ちに寄り添いながら、個々のケースに応じて対応しているのが現状です。本人に対する支援と同時に周囲の理解も重要になってきます。中学校での制服購入時の選択方法などを調査しながら、慎重に検討を進めていきます。

**UR旭が丘団地では、スーパーが突然閉店し、買い物不便地域となつてしまいました。そこで、旭が丘団地の買い物の利便性と賑わいを高めるため商工会の協力を得て、旭が丘団地ミニマルシェ（仮称）を催してはいかがでしょうか。見解を伺います。**

**市民生活部長** 都営中里団地に続き、旭が丘団地でも2月から、J Aと清瀬直売会にご協力をいただき、移動販売を実施したところ、大変好評を得ています。ミニマルシェにつきましては、移動販売の店舗の拡充が図れないか、今一度、商工会に相談をしてみたいと考えています。



公明党 一般質問

## 西上 ただし

### 認知症予防と早期対策で 安心に生活するまちを

「認知症の気づきチェックリスト」を公式ホームページに掲載・活用し、誰もがMCI\*の段階で自己診断（家族診断）から相談施設や医療機関へと繋げる取り組みを行なう自治体があります。本市もチェックリストの導入など早期発見と認知症予防・サポートについて見解を伺います。

**高齢福祉担当部長** 認知症の早期発見には現在、認知症ガイドブックを発行しています。このガイドブックでも早期発見のチェックができるシートのご案内や、市内及び近隣の物忘れ外来一覧表も確認できます。本市もホームページに同様のチェックシートを利用できるよう検討します。

### 虐待のないまちをめざして

虐待のないまちをめざすには、基礎自治体の具体的な取り組みが必要です。児童虐待について都の条例内容を聞くとともに高齢者・障がい者も含め対応や課題を伺います。

**高齢福祉担当部長** 東京都の子どもへの虐待の防止等に関する条例は、

虐待の未然防止、早期発見・対応、子どもと保護者への支援、対応できる人材育成を基本的な考えとしています。高齢者、

障害者等の虐待に対する認識が不十分であることが課題です。周知を図ります。



### デジタルサイネージAED の設置を

新座市は新庁舎内にAED収納庫付きデジタルサイネージを設置しました。一階と二階にデジタルサイネージ付AED収納庫を、その広告料で三階、四階のAEDの費用を捻出しています。本市でも、新庁舎にデジタルサイネージAEDを整備することで、安心の備えが進めばと考えます。

**総務部長** 既にデジタルサイネージは本庁舎に設置していますが、AEDのコストを考慮するとAED併設デジタルサイネージはとも魅力的と考えられます。新庁舎建設の際には本庁舎のみならず、施設の枠を広げて検討していきます。



風・生活者ネット 一般質問

## 斉藤 実

### 「私道の現状」について

最近の宅地開発は大規模なものが多く、道幅も6メートル前後ありほぼ公道化しています。しかし昔は小規模開発のため道幅も4メートル程度が多く、私道となっている場合が多いと思います。私道といえども車の通行が多い所もあり舗装の劣化が進んでいます。

**補修等の現状について伺います。**  
**都市整備部長** 現在、私道の舗装の打ち替えは本市では管轄外のため、施工していません。しかし緊急性や危険性など、交通安全上の観点から判断し、簡易舗装をする場合もあります。

### 「図書館の現状」について

図書館で本を借りることが我が家では定着していますが、近隣市の図書館に行く機会があり、その広さと蔵書の多さに驚きました。

清瀬での蔵書の推移と貸出数の現状はどのようになっているかを伺います。

**教育部長** 図書館の蔵書数は中央図

書館が開館した昭和49年に2万7千815冊、平成31年は42万8千785冊となっています。貸出数は平成10年をピークにインターネットの環境等により減少しています。今後も利用者のニーズに応え学習、コミュニティ機能としての責務を果たしていきます。



### 「職員の採用」について

一時期、清瀬市でも採用試験に多くの応募があったと思いますが、最近の応募状況や応募者の傾向はどのようになっているのかを伺います。

**総務部長** 受験者数は平成25年度621人、平成30年度143人となっています。民間企業の採用活動が活発なことから年齢要件を狭めた等の影響が大きいと考えています。応募者の傾向はインターネット等の情報だけで採用試験を受験される方、自動車運転は苦手という方が増加傾向にあります。

\*印は、16ページに用語の解説があります。



風・生活者ネット 一般質問

## 宮原 りえ

### 遠方の親の介護を どう支えるか

「遠方の親を介護する清瀬市民」、「介護が必要な清瀬市民の家族が遠方にいる」などにどう支援をしているか。「短期滞在で住民票がなくてもサービスを使えるようにする」等、自治体間での連携を求める。

**高齢福祉担当部長** 遠方の親に介護が必要な場合は、介護保険制度や認定の手続き等を説明し、スムーズに介護サービスが利用できるようアドバイスしています。また本市に住む高齢者のお子さんや遠方にいる場合、地域包括支援センターに相談し必要な介護サービスにつなげていきます。



### 2人目3人目を産み育てられる環境整備を

フランスでは多子世帯ほど経済的支援が充実し、多様な保育で出生率を回復して来た。日本では3人目を持つと、経済的負担に加え、育児にお

いて様々な壁に直面する。親を頼れない家庭への、感染症の際や産褥期などの支援の充実を求める。

**子ども家庭部長** 感染症の際の育児サポートは、ひとり親家庭ホームヘルプサービスでは熱が38度以下であれば利用でき、ファミリーサポートセンター事業でも病児保育を行っています。また産褥期の支援は、養育支援ヘルパー派遣事業が有効と考えます。

### 障害平等研修(DEET)の取り組みを

世界的に、「障害」は個人ではなく社会の側にあり、「障害者の権利と尊厳を保障する」という考え方が広まっている。障害平等研修は、障害当事者が\*ファシリテーターとなり、日常的な社会の問題を、参加者自らが気づき、発見し、解決のための行動を起こすことを目指して行われる。清瀬市でも取り組みを求める。  
**健康福祉部長** 障害平等研修の実施は、その必要性を含め、本市の障害福祉について地域の実情に応じ、体制の整備について協議する機関である地域自立支援協議会に諮りながら研究していきます。



風・生活者ネット 一般質問

## 石川 秀樹

### 地方交付税制度の問題点

地方交付税によって、新庁舎建設では起債の元利償還金の一部が補てんされる。ふるさと納税でも他市に流出する税が交付税で補てんされる仕組みだ。しかし、財政に精通する副市長の答弁では、地方交付税制度に対する懸念を感じさせる。どのような点を懸念されているのか。

**副市長** 三位一体改革での国庫補助負担金の削減により地方交付税算入され、地方分権における財源も地方交付税算入となりました。地方交付税総額の不足分が、臨時財政対策債で賄われ、その元利償還金も地方交付税算入され、地方交付税総額が増えなければおかしいと考えられています。



### 街の経営者として税収の確保をどう考えているか

税収の確保について、徴収率の改善はあるが、財政構造そのものは改善されていない。自主財源の確保などはほとんど取り組みができていな

い。中長期的に今後どのように取り組んでいくのか。

**市長** 今後の社会保障関係経費の増加などを考えると、持続可能な財政運営の確立は大きな課題です。守るべき自然環境は維持しながらも、清瀬市のビジョンに沿った企業の誘致や駅周辺、街道沿いの用途地域の見直しなど、抜本的な対策により歳入の確保を図っていく必要があります。

### 人材育成者としての市長の役割

渋谷市長は、就任後の最初の議会で、市の職員に対しては、トップダウンではなくボトムアップで、職員が自ら政策を遂行できるように活気のある職場にしていきたいと答弁されている。具体的にどのような取り組みをされ、どんな成果ができていますか。

**市長** 人材育成としては、自分の担当以外にも視野を広げてもらおうと、若手職員と管理職がテーマに沿って勉強会を続けてきています。また、職員提案制度を復活させて、毎年そのプレゼンテーションには私も参加して、職員からの提案を直接聞いています。

\*印は、16ページに用語の解説があります。

ふせ 由女



スマートメーター

火災事故が年末から4件も発生し、個人情報流出や健康被害などの消費者リスクも表面化しつつある。総務省消防庁が東京消防庁にスマートメーターの火災隠しを指示していた状況もある中で、市が消防署と連携を取り、リスクについて市民へ周知するべきだと考える。見解を伺う。

市民生活部長 スマートメーターの

火災についての市民へのお知らせは、消防署の広報も含め行っていません。それは、火災の決定的な原因が特定されず、調査の途中であることと、消費生活センターにもスマートメーターによる火災の発生についての相談などが無いということからです。

路線バスのルート増設

住民の高齢化が進むなかで、路線バスのルートをめぐって、例えば、市民活動の不便さから「旭が丘団地から志木街道へ出て「コミプラひまわりへ至るルート」や、買い物物の不便さから「清瀬駅から新小金井街道を通るルート」を要望する声をとくに

多く聞くが、市の見解を伺う。

都市整備部長 定期バス路線を増やすことについて、バス事業者に確認したところ、バス運転士の人員不足の問題が深刻化していることから、既存路線を維持することも危ぶまれている状況とのことです。新たな路線を新設することは非常に難しいとのことです。

放射線副読本

政府は文科省を通じて小・中・高校生に向けて『放射線副読本』を配布している。健康被害を生じさせる放射線に対して警戒心を緩めるような内容や、事故後の福島の実状に関する不徹底さなど、問題点が指摘されている。本市の学校での取り扱い方について伺う。

教育部参事 新学習指導要領には現代的な諸課題に関する内容の一つとして、放射線に関する教育が示されています。そこには放射線について、主な教科等の時間で、必要に応じて学習するとあります。本市においては、教科の学習と関連させながら、無理のない範囲で活用しています。

会議録検索システムをリニューアル

市議会では、本会議や臨時会、議会運営委員会、各常任委員会などの会議録をホームページで公開していますが、平成31年3月に検索システムを全面リニューアルしました。

新しいシステムは、スマートフォン等でも見やすい画面となり、文字サイズの変更も可能です。

アクセスは、清瀬市ホームページトップページ左側にあるバナー「議会の会議録を見る」をクリックすると検索ページに移行します。なお、市議会ホームページ内の「会議録の検索」からもご覧いただくことができます。

会議録検索システムで閲覧できる会議

会議の種類	掲載年
本会議	平成11年(1999年)～
臨時会	
予算・決算特別委員会	平成18年(2006年)～
各常任委員会	平成20年(2008年)～
議会運営委員会	平成24年(2012年)～
特別委員会	

会議録検索システムページ



議会を傍聴するには

本会議と委員会は定員の範囲内でどなたでも傍聴できます。

傍聴するには、会議当日、受付簿に住所・氏名を記入していただいで議場にお入りください。

なお、本会議を車いすで傍聴される方は職員が介助しますのでお申し出ください。また、手話通訳での傍聴もできます。希望される方は事前に(土・日・祝日を除く開催日の7日前まで)申し込みが必要です。詳しくは巻末にある議会事務局まで、ファクスにてお問い合わせください。

# 平成31年第1回定例会 可決・承認・同意した主な議案

## ▼平成30年度清瀬市一般会計補正予算(第7号)

### 歳入の主なもの

- ① 国庫支出金では、障害者自立支援給付費が2千335万円の増額です。
- ② 都支出金では、障害者自立支援給付費が1千167万5千円、被災農業者向け経営体支援事業が63万8千円それぞれ増額です。
- ③ 寄附金では、小学校の教育環境整備への寄附金など、78万2千円の増額です。

### 歳出の主なもの

- ① 民生費では、障害者自立支援給付費の増加、介護保険特別会計及び国民健康保険事業特別会計への操出金などで5千809万円の増額です。
- ② 農林業費では、昨年の台風24号で被害を受けた農業用・ハイハウス3棟の再建修繕について、助成事業を行うため99万2千円の増額です。
- ③ 教育費では、株式会社コイシカワ様から、小学校の教育環境整備として寄附をいただいた270万円を教育基金へ積み立てました。

## ▼清瀬市コミュニティプラザ条例等の一部を改正する条例

### 改正の理由

ひまわりフェスティバル開催時に、臨時駐車場として使用しているコミュニティプラザの多目的屋外広場について、イベントを円滑に実施する財源を確保するため、駐車場使用料を従前の1回500円から、1回1千円とする条例改正を行いました。また、下宿運動公園広場も同様の理由により、清瀬市立公園条例の改正を行いました。

## ▼清瀬市立公園条例の一部を改正する条例

### 改正の理由

右記のほか、清瀬市立公園条例は「清瀬市立野塩さくら児童遊園」(学校法人東星学園北側、面積595・47㎡)を加える改正を行いました。この条例の施行日は、平成31年3月29日です。

## ▼清瀬市国民健康保険条例の一部を改正する条例

### 改正の理由

国民健康保険税の基礎課税額の課税限度額を54万円から58万円とする条例改正を行いました。このことにより、既に公布されている一部改正条例による改定分とあわせて、課税限度額は、基礎課税額分が52万円から58万円に、後期高齢者支援金等課税額分が17万円から19万円となりました。

## ▼清瀬市道の路線の廃止について

### 廃止の理由

市道の払下げ及び道路整備事業に伴う起終点変更のため。  
廃止路線名(位置)  
清瀬市道1095号線  
(旭が丘二丁目、清瀬第三中学校南側)

清瀬市道3361号線  
(野塩一丁目、薬師橋西側)

## ▼清瀬市道の路線の認定について

### 認定の理由

清柳橋架替え工事、開発に伴う無償譲渡受け入れ及び道路整備事業に伴う起終点変更のため。  
認定路線名(位置)  
清瀬市道1353号線  
(下宿三丁目、清瀬内山運動公園西側)

清瀬市道2215号線  
(中清戸二丁目、神山特別緑地保全地区西側)

清瀬市道3361号線  
(野塩一丁目、薬師橋西側)

## ▼清瀬市教育委員会教育長の任命について

教育長に次の方を任命する議案が市長より提出され、議会はこれに同意しました。

教育長 坂田 篤

## ▼清瀬市教育委員会委員の任命について

教育委員会委員に次の方を任命する議案が市長より提出され、議会はこれに同意しました。

教育委員 土屋 佳子

## ▼清瀬市固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員に次の方を選任する議案が市長より提出され、議会はこれに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員 泉 幸治

## ▼人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員候補者として、次の方を法務大臣に推薦する議案が市長より提出され、議会はこれに同意しました。

人権擁護委員 池田 厚子

人権擁護委員 三浦 廣三

# 提出された議案等の結果

第1回定例会(3月)で審議された議案等の結果

(○：賛成 ×：反対)

市長提出議案							
番号	件名	自民クラブ	日本共産党	公明党	風・ネット	共に生きる	議決結果
議案第1号	平成31年度清瀬市一般会計予算	○	×	○	○	×	可決
議案第2号	平成31年度清瀬市国民健康保険事業特別会計予算	○	×	○	○	×	可決
議案第3号	平成31年度清瀬市駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	平成31年度清瀬市介護保険特別会計予算	○	×	○	○	×	可決
議案第5号	平成31年度清瀬市後期高齢者医療特別会計予算	○	×	○	○	○	可決
議案第6号	平成31年度清瀬市下水道事業会計予算	○	×	○	○	○	可決
議案第7号	平成30年度清瀬市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	平成30年度清瀬市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
議案第9号	平成30年度清瀬市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
議案第10号	清瀬市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第11号	清瀬市教育基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	清瀬市コミュニティプラザ条例等の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	可決
議案第13号	清瀬市児童育成手当条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	清瀬市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	可決
議案第15号	清瀬市消防団条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	清瀬市道の路線の廃止について	○	○	○	○	○	承認
議案第17号	清瀬市道の路線の認定について	○	○	○	○	○	承認
議案第18号	市有地の明渡等請求訴訟の提起について	○	○	○	○	×	可決
議案第19号	清瀬市新庁舎建設工事請負契約	○	×	○	○3 ×1	×	可決
議案第20号	清瀬市教育委員会教育長の任命について					投票による	同意
議案第21号	清瀬市教育委員会委員の任命について					投票による	同意
議案第22号	清瀬市固定資産評価審査委員会委員の選任について					投票による	同意
議案第23号	人権擁護委員の推薦について					投票による	同意
議案第24号	人権擁護委員の推薦について					投票による	同意

議員提出議案							
番号	件名	自民クラブ	日本共産党	公明党	風・ネット	共に生きる	議決結果
議案第1号	放課後児童クラブの職員の職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書	×	○	○	○	○	可決
議案第2号	減プラスチック社会と熱回収を含まないリサイクルを進める「プラスチック資源循環戦略」を求める意見書	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	航空機の安全の確保徹底を求める意見書	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	消費税10%増税の中止を求める意見書	×	○	×	○2 ×2	○	否決
議案第5号	沖縄の民意を反映し、辺野古新基地建設の中止を求める意見書	×	○	×	○3 ×1	○	否決
議案第6号	国連の「家族農業の10年」に応え、小規模・家族農業への支援を求める意見書	×	○	○	○	○	可決
議案第7号	精神障がい者に対する交通運賃割引制度の適用に関する意見書	○	○	○	○	○	可決

請願・陳情							
番号	件名	自民クラブ	日本共産党	公明党	風・ネット	共に生きる	議決結果
請願第1号	「小学生・中・高校生のための「放射線副読本」」の使用中止を市教育委員会に求める請願	×	○	×	○1 ×3	○	不採択
陳情第1号	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	○	×	○	○1 ×3	×	採択
陳情第2号	清瀬市議会本会議場において国旗及び市旗の掲揚を求める陳情	○	×	○	○1 ×3	×	採択
陳情第3号	精神障がい者に対する交通運賃割引制度の適用について意見書提出を求める陳情	○	○	○	○	○	採択
陳情第4号	弓道場設立に関する陳情	○	○	○	○1 ×3	○	採択

報告							
番号	件名	自民クラブ	日本共産党	公明党	風・ネット	共に生きる	議決結果
報告第1号	平成31年度清瀬市土地開発公社事業計画及び予算	-	-	-	-	-	了承

※表中の会派の名称及び議員名

自民クラブ=清瀬自民クラブ(渋谷けいし・渋谷のぶゆき・森田正英・粕谷いさむ・友野ひろ子・中村清治 6人)

日本共産党(山崎美和・深沢まさ子・原田ひろみ・佐々木あつ子 4人)

公明党(鈴木たかし・斉藤あき子・西上ただし 3人)

風・ネット=風・生活者ネット(小西みか・宮原りえ・石川秀樹・斉藤実 4人)

共に生きる(ふせ由女 1人)

※( )内の数字は、会派所属議員数を示したものです。ただし、公明党については、西畑春政議長を除いた人数です。

## 市議会日誌

- 2・15 第1回柳泉園組合議会代表者会議
- 18 多摩北部都市広域行政圏協議会第2回審議会
- 19 昭和病院企業団議会第1回定例会
- 21 東京都市議会議長会理事会・定例総会
- 21 第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会
- 22 第1回柳泉園組合議会定例会
- 28 議会運営委員会
- 28 本会議(初日)
- 各派代表者会議
- 3・4 予算特別委員会
- 4 本会議(代表・一般質問)
- 5 本会議(一般質問)
- 6 本会議(一般質問)
- 8 予算特別委員会
- 11 予算特別委員会
- 12 予算特別委員会
- 12 議会運営委員会
- 14 本会議(統合)
- 14 総務文教常任委員会
- 15 福祉保健常任委員会
- 18 建設環境常任委員会
- 18 議会運営委員会

## 第2回定例会の開会予定

令和元年清瀬市議会第2回定例会を6月10日(月)から28日(金)まで、会期19日間にわたり開会する予定です。

### ◇日程(案)

- 6・10 本会議(初日)
- 13 本会議(代表・一般質問)
- 14 本会議(一般質問)
- 17 本会議(一般質問)
- 19 総務文教常任委員会
- 20 福祉保健常任委員会
- 21 建設環境常任委員会
- 議会運営委員会
- 28 本会議(最終日)

- 22 新庁舎建設特別委員会
- 27 本会議(最終日)
- 各派代表者会議
- 4・23 東京都市議会議長会理事会・臨時総会

**\*手話通訳者での傍聴ができます\***  
希望される方は事前(7日前まで)に申し込みが必要です。詳しくは議会事務局へ下記FAX番号宛てにお問い合わせください。



## 用語の解説

\*ハンブ…交通安全対策のために、道路の路面に設けられた凸状の部分のこと。通過する車両を一時的に押し上げ自動車を減速させて歩行者・自動車の安全な通行を確保する目的で設置される。

\*会計年度任用職員制度…地方公務員の一般職非常勤職員の採用方法や任期等を明確化し、給付に関する規定を整備する。令和2年4月より導入。

\*MCI…アルツハイマー病などの認知症の前段階の状態を意味する「軽度認知障害」のこと。

\*ファシリテーター…会議等をスムーズに進行させるために参加者の意見や結論の導出に関わる役割の人。

市議会はいつでも傍聴でき、会議録は市のホームページからご覧いただけます。きよせ市議会だよりの音訳CDを作成しています。ご希望の方は、議会事務局へご連絡をください。



問  
合  
わ  
せ

清瀬市議会事務局

清瀬市中里5-842 TEL(042)497-2566(直通) FAX(042)495-1189

清瀬市ホームページ <http://www.city.kiyose.lg.jp/>

